

【研究に関する情報】

研究課題名	肛門形成術後の吻合部狭窄に対するブジーに関する検討
研究責任者	〈所属(診療科等)〉 小児外科 〈職名・氏名〉 副部長・笠井智子
研究期間	2026 年 9 月 11 日 (倫理委員会承認日) ～ 2027 年 12 月 31 日
研究の目的	肛門形成の手術後には吻合部の狭窄予防に肛門のブジーを実施します。 このブジーの方法について効果的な開始時期や実施期間を検証する。
研究の方法	〈対象となる患者さん〉 2011 年から 2025 年までに当院で肛門形成術を行なった方 〈利用する者の範囲〉 ブジー方法、ブジー開始時期、ブジー実施期間
問い合わせ先	この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、下記へご連絡ください。 なお、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、申し出をいただいたとき、既に研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が特定の個人を識別することができないように個人情報加工され、復元ができない場合には、引き続き使わせていただくことがあります。 〈研究責任者〉 長野県立こども病院 小児外科 笠井智子 〒399-8288 長野県安曇野市豊科 3100 電話：0263-73-6700(代) 臨床研究支援室 ファックス：(0263) 73-5432